

令和7年度 辰野中学校 グランドデザイン

辰野町教育委員会目標 どの子にも居場所がある楽しい学校

(児童生徒への願い) 明日も行きたくなる学校

学校教育目標

正しい知恵を学び 心豊かに たくましく生き抜く

【けやき精神Ⅰ 感情】

優しく麗しき人

- ・「辰野中人権宣言」を意識し、他者を思いやる豊かな心
- ・違いを受けとめる心

【けやき精神Ⅱ 知識】

高き人

- ・新しく正しい知恵を学び、伸びようとする心
- ・自ら考え、判断し行動する心

【けやき精神Ⅲ 意志】

強き人

- ・たくましく生き抜く心
- ・SOSを出せる心

実践目標

【凡事徹底】(清掃熱心・あいさつ励行・美しい身なり)

【授業集中】

【よりよく生きる】

上記の目標をもとに、以下の取組を中心にして、実際の社会や生活で生きて働く「知識及び技能」、未知の状況にも対応できる「思考力、判断力、表現力など」、学んだことを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力、人間性など」の資質・能力を育む

自律的な学び

学習活動の充実

令和7年度 研究テーマ 「問い」から「問い」につながる授業

～明日も学びたくなる授業づくりを目指して～

- 1 授業づくり ①単元や授業における「問い」とは何か。②「問い」に対する生徒のアプローチは「多様」であるか。③生徒から新たな「問い」は生まれるか。
- 2 (教師の支援) 生徒が主体的に選択して取り組む環境づくり(生徒が選択できる余地はどこにあるか)

生徒会活動の充実

○楽しい行事を企画したり、学校生活について話し合ったりして、自分たちで創る喜びを感じ得る

令和7年度 生徒会テーマ 「検討中」

生徒が自ら考え、自ら決めていける活動の展開を工夫したい

部活動の充実

○部活動を通して身につけたいものを明らかにし、そのことに向けて部の仲間とともに練習に励む

○(教師の支援) 効率的・効果的な運営を行い、他の成長や努力を認め合える関係づくりを行う

個別最適な学び

自らの学習を計画して実行する取り組み

- 家庭学習について「プランニングタイム」の中で計画し、「あゆみ」で実行について記録していく
- 「貫練」では、自ら選んで学びたいことを学ぶ経験を積み、自主学習のよさを身につける

サポート体制の充実

- ほっとルームや校外の学びの場の活用や ICT 機器の活用など、各自の学び方に合わせた支援
- 「あゆみ」、各種アンケート、保健室、相談室、SC、SSWの利用等、個々の悩みに即応できる相談体制

社会と結びついた学び

総合的な学習の時間の充実

- 地域の自然や文化、身の回りの驚きや疑問から追究課題を見つけ、主体的、協働的に追究する
- 知り・聞き・体験し・調査し・町の未来を考え・提言する(ほたるの里中学生議会へ向かう)

地域とのつながり

- 町への愛着や町の人々への憧れを育む
 - ・地域貢献活動 城前線清掃、ごみゼロ運動など
 - ・学校支援ボランティアなどからの支援(写生会、読み聞かせ、体験をお聞きする会など)

地域と共に在る辰野中学校

- PTA ○同窓会 ○学校評議員 ○主任児童委員、民生児童委員 ○地域の方々など ○部活動地域移行支援
- 辰野町学校支援実行委員会・辰野町地域教育協議会(ボランティア事業) ○辰野町子どもが育つネットワーク委員会
- 学校間連携の充実 町内小学校 辰野高校 つくば開成学園高校 信州豊南短大など